

探究・校務改革
支援補助金
2025

令和6年度補正予算
地域未来人材育成支援民間サービス等利活用促進事業費補助金



探究的な学びの高度化/教職員の校務負担軽減を目指して

効果報告レポート

【事業者名】

株式会社COMPASS

【サービス名称】

AI型教材Qubena (キュビナ)

【サービスの支援項目】

カテゴリ-I 探究的な学びの高度化 メインサービス

2026年1月

COMPASS Inc.

学習eポータル + AI型教材



1. サービスの概要、特徴（キュビナについて）

Webアプリケーション

（専用URL発行）

※アプリインストール、教科ごとの切り替え不要

シングルサインオン

SSOに対応

（Google/Microsoftアカウント）

※ID・パスワードの入力不要で、簡単ログイン！

小学校1年生～中学3年生の

5教科に対応

（英語・算数数学・国語・理科・社会）

圧倒的な
掲載問題数！

搭載問題数

104,000問

（小学校・中学校）

※すべての搭載問題数 181,900問
（教科書準拠の漢字・語彙・英単語・
基本例文問題・単元確認問題をすべて含む）

教科書準拠

自治体指定の各教科書と同様の並び・内容（国語では作品・文章）に対応



Qubena
教科書×AI



1. サービスの概要、特徴

(1) 導入によるメリット、類似サービスとの違い等

- ・ 特徴①: AI精度の高さ × 問題の質の高さで「わかる」「できる」
- ・ 特徴②: シンプルなUIで誰でも使いやすい
- ・ 特徴③: 先生の管理機能の充実で子どもたちを見取り、適切な支援ができる

(2) 学習に関連する効果又は業務効率化・利便性等に関連する効果

- ・ 子どもたちがキュビナで学ぶことで、「自ら進める、学べる主体性」を促進
- ・ キュビナのAI機能と先生の支援で、児童生徒一人ひとりにきめ細やかな指導が可能に

(3) サービスの活用場面

- ・ 普段の授業から朝学習や宿題など、多様なシーンで利用可能

(4) 1サービスあたりの標準販売価格

- ・ 年額7,200円(税別)/児童生徒1人あたり(上記アカウント利用料に教育委員会・学校教員用利用料、運用・保守費用含みます)
- ・ 導入費用300,000円(税別)(環境開設、導入研修サポート費用を含みません(初年度のみ))

※詳細な販売価格については、お問い合わせください。

2. サポート内容(サービスの利用に際しての自社のサポート体制等)

① 導入研修(4~5月頃)

- ・ 対象者: 初めてキュビナを使う先生方(初任者や異動されてきた先生方を含む)
- ・ ゴール: キュビナの利用・運用のイメージをもつ
- ・ キュビナのコンセプトや概要をご紹介しつつ、参加者にもキュビナを操作する時間を設定。実際の学習体験を通して利用イメージを持っていただきます。

② 活用研修(8月~12月頃)

- ・ 対象者: キュビナの基本的な機能をご存知の先生方
- ・ ゴール: 活用目的の言語化、目的に応じてキュビナの有効活用ができる
- ・ 先生方が目的に応じた活用を推進できるよう、課題配信や学習状況の見取り等、授業や家庭学習での活用事例紹介も交えてお伝えします。

③ フォローアップ研修(状況・目的に応じて)

- ・ (例) 授業での利用シーンイメージを増やすための「キュビナ授業実践の共有発表会」や「キュビナを活用した自由進度学習ワークショップ」等

探究学習の実施にあたっては、**基礎学力のばらつきや時間不足、教職員の業務負担**といった課題が存在していた。

本事業により学習補充にかかる負担が一部で軽減され、**探究学習の準備や教材研究に時間を増やすことができた。**

児童生徒・教職員が抱える課題

教職員が抱える課題

- 探究学習を実施する以前に、児童・生徒の基礎学力のばらつきが大きく、探究活動に十分に組み込めることが難しい
- 通常授業・学習補充・校務対応に追われ、探究学習に割く時間を十分に確保できない
- 探究学習の設計や運営にあたり、教材準備や進度管理などの業務負担が大きい

児童・生徒が抱える課題

- 学習内容の理解度に個人差があり、自分のペースで基礎学習を進めにくい
- 授業内で十分な演習時間を確保できず、理解が不十分なまま次に進んでしまうことがある

サービスが果たす役割

教職員に対する役割

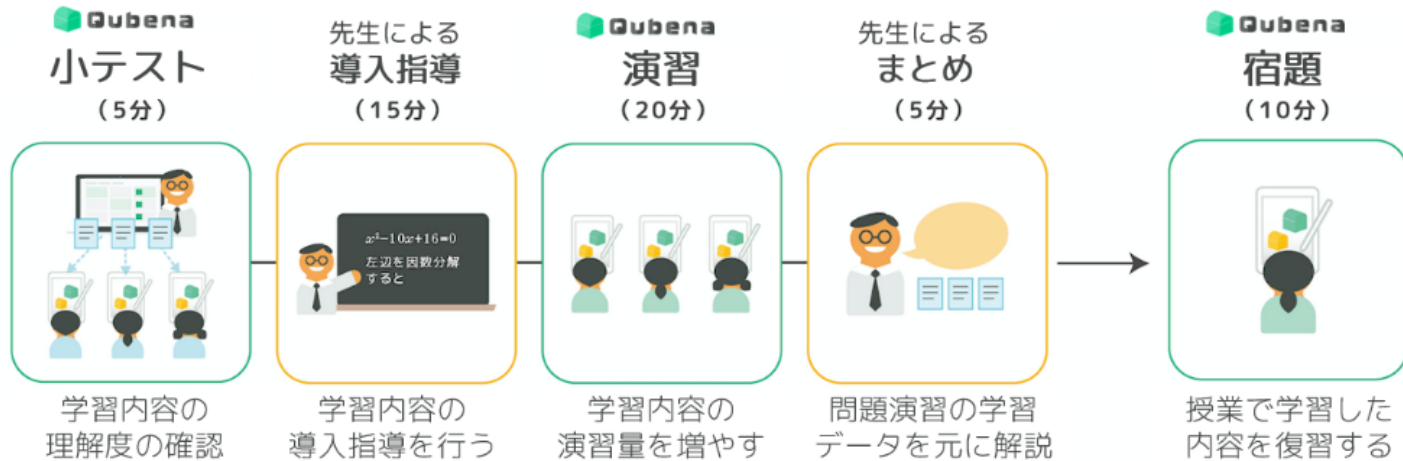
- 児童・生徒一人ひとりの理解度に応じた学習を自動で提供することで、基礎学力の底上げを支援する
- 学習補充や進度調整にかかる教員の業務負担を軽減し、時間を創出する
- 創出された時間を、探究学習の準備や教材研究、生徒対応などに再配分することを可能にする

児童・生徒に対する役割

- 自分の理解度に応じた問題に取り組むことで、基礎学力の定着を促進する
- 基礎学習への不安を軽減し、探究的な学びに向かう準備段階を支える

サービスの活用風景・授業の流れ

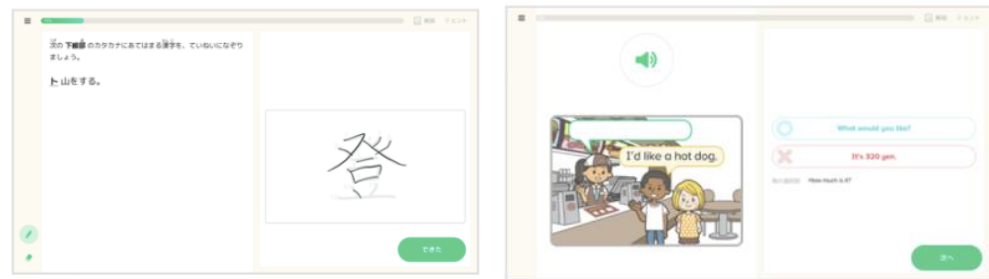
キュビナを使った指導例



- テスト、演習課題などを自由に作成し生徒に配信ができる
- 学習データを「見える化」、指導や学習管理への活用が簡単にできる

基礎学力の補充による探究学習の質向上に向けた取組事例

例えば今回導入したA小学校では、探究学習を進める上で「5教科の理解不足が探究活動の質に影響している」「生徒の基礎学力のばらつき」といった課題が挙げられていた。同校ではQubenaを授業内や朝学習、長期休暇課題等で週2~3回程度活用することで基礎学力の補充を行った。その結果、「知識不足で立ち止まる生徒が減り、深い探究に進みやすくなった」「探究に必要な技能の指導がしやすくなった」といった変化が確認されている。また教材準備にかかる時間の削減や教材研究時間の確保といった教員側の業務改善も見られ、児童の学習量の増加にもつながっている。



本事業においてサービスを導入した学校設置者数・学校等教育機関数

学校設置者数	10自治体	学校等教育機関数	88校
--------	-------	----------	-----

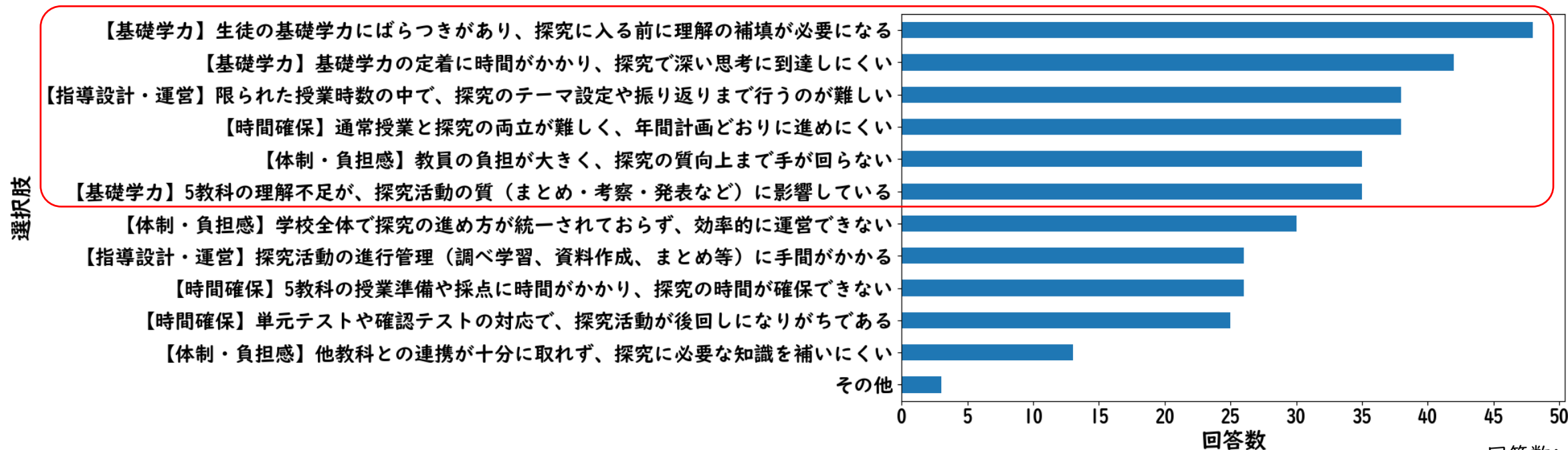
	学校設置者名	学校等教育機関名	所在地	学校種	学年	実施内容
1	太宰府市教育委員会	太宰府小学校・太宰府東小学校・他9校	福岡県	小・中学校	全学年	英語、国語、算数・数学、理科、社会
2	綾部市教育委員会	綾部中学校	京都府	中学校	全学年	英語、国語、算数・数学、理科、社会
3	一関市教育委員会	一関小学校・山目小学校・他31校	岩手県	小・中学校	全学年	英語、国語、算数・数学、理科、社会
4	関市教育委員会	安桜小学校・旭ヶ丘小学校・他15校	岐阜県	小学校	4-6年	英語、国語、算数・数学、理科、社会
5	高槻市教育委員会	玉川小学校・柳川小学校・他3校	大阪府	小・中学校	全学年	英語、国語、算数・数学、理科、社会
6	大野城市教育委員会	大野小学校・大野北小学校・他13校	福岡県	小・中学校	全学年	英語、国語、算数・数学、理科、社会
7	長南町教育委員会	長南小学校・長南中学校	千葉県	小・中学校	全学年	英語、国語、算数・数学、理科、社会
8	東久留米市教育委員会	小山小学校	東京都	小学校	4-6年	英語、国語、算数・数学、理科、社会
9	那覇市教育委員会	小禄南小学校・真嘉比小学校	沖縄県	小学校	全学年	英語、国語、算数・数学、理科、社会
10	南砺市教育委員会	城端中学校	富山県	中学校	全学年	英語、国語、算数・数学、理科、社会

背景・課題

探究学習の実施における現場課題

探究学習の重要性は認識されている一方で、現場では円滑な実施に向けたいくつかの課題が存在していた。特に、**児童・生徒の基礎学力のばらつきや、通常授業と探究活動を両立するための時間確保、さらに探究活動の設計・運営に伴う教員の業務負担**が大きな障壁となっていた。

3-1. 探究学習を実施するにあたって抱いていた課題感があれば教えてください(複数選択可)



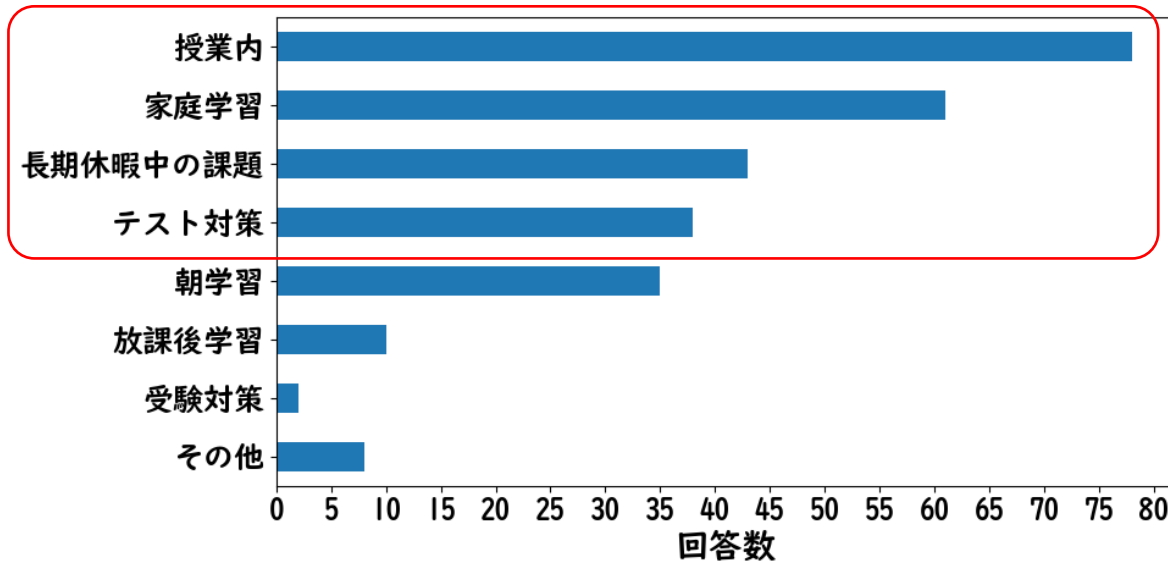
回答数: 96名
複数選択可
自由記述あり

取組内容・活用実態

キュビナの活用実態（利用場面・利用頻度）

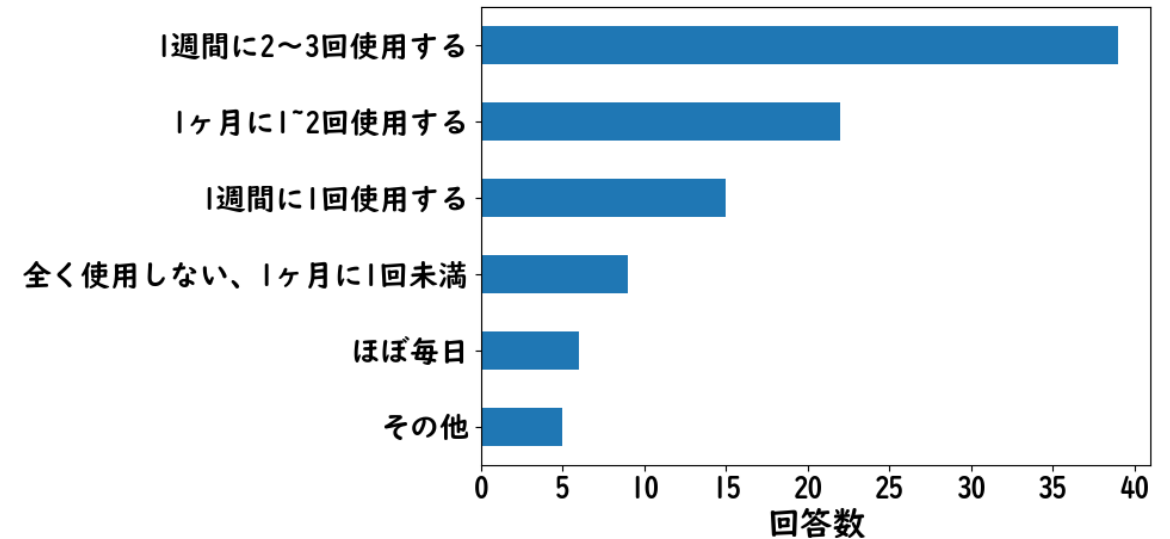
本事業では、キュビナを授業内を中心に、家庭学習や長期休暇中の課題など、さまざまな場面で活用した。
また、一定頻度での利用が定着しており、日常的な学習・指導の中で活用されていたことが確認できる。

2-1. どの場面でQubenaを利用しましたか（複数選択可）



回答数: 96名
複数選択可
自由記述あり

2-2. 授業内での利用頻度を教えてください



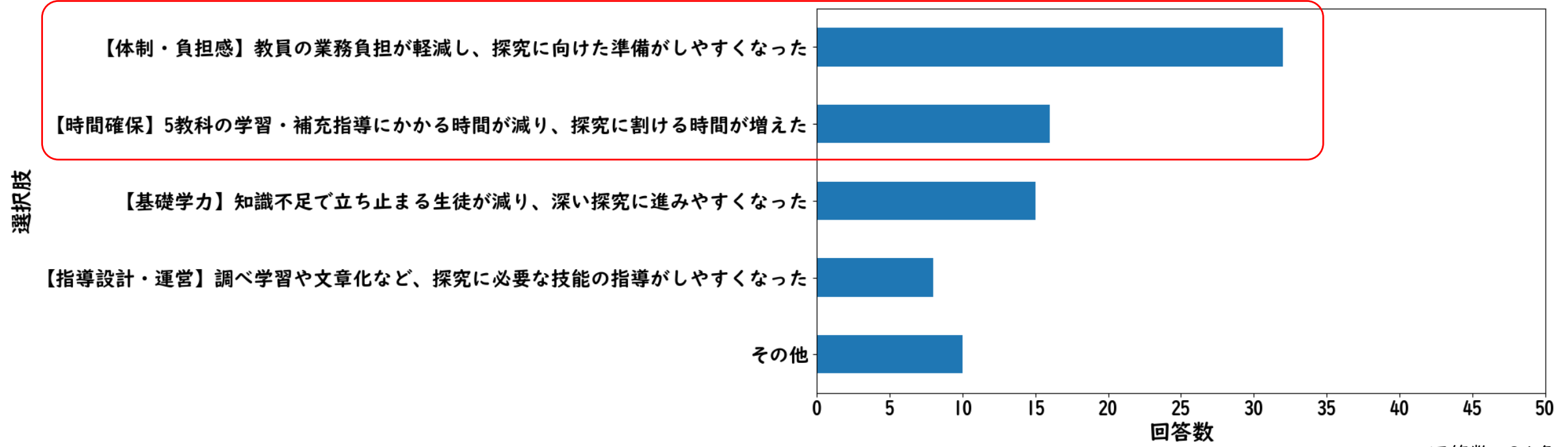
回答数: 96名
複数選択可
自由記述あり

定量的効果検証

業務負担軽減と時間創出に関する定量的効果

キュビナの活用により、教員の業務負担が軽減し、探究学習に向けた準備がしやすくなったと回答した学校が一定数確認された。また、学習補充や基礎的な指導にかかる時間が減少したことで、探究活動に割ける時間が増加した。

3-2. Qubenaを利用した結果、探究活動に関する面で学校・先生の業務に変化はありましたか（複数選択可）



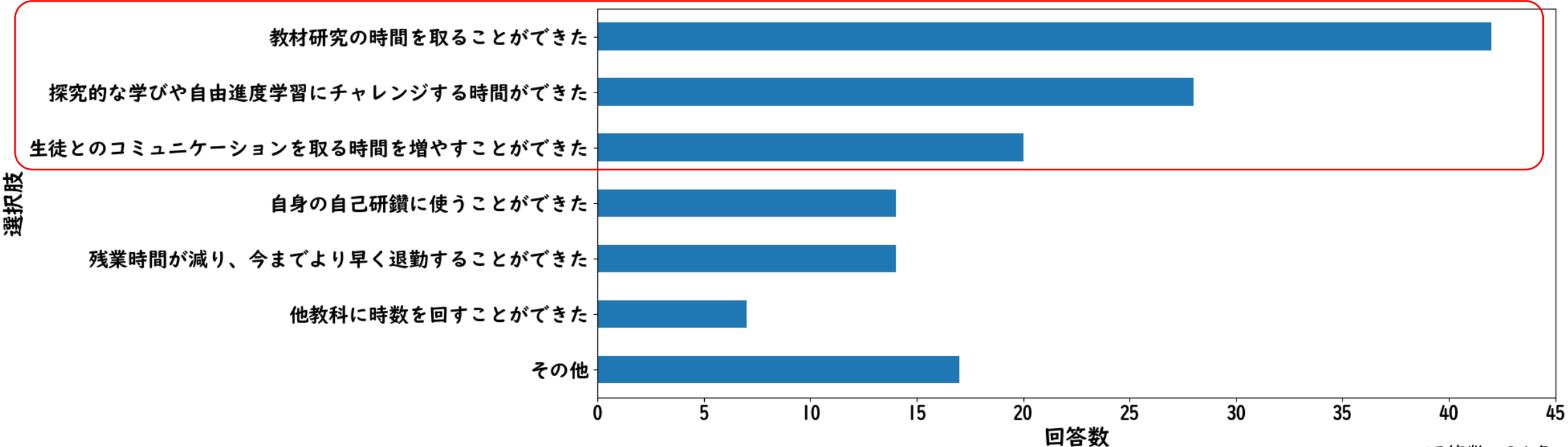
回答数：96名
複数選択可
自由記述あり

定性的効果検証

時間創出による教育活動の質的变化

創出された時間は、教材研究や探究的な学びの設計、生徒とのコミュニケーションなどに再配分されていた。
これにより、探究活動の準備や運営に対する心理的・時間的なハードルが下がり、教育活動の質的向上につながったと考えられる。

3-3. Qubenaを使用したことで削減された時間を使って、どんなことを行いましたか？



回答数：96名
複数選択可
自由記述あり

総括・今後

事業の総括と今後の展開

本事業により、探究学習に臨む際に課題となっていた「基礎学力のばらつき」に対して授業内・外でAIドリルを活用することで、改善効果が確認されている。また、通常の授業などに活動を入れ込むことによって、教員の負荷を増やすことなく効果的に学力定着を行う事ができたといえる。

これにより、児童・生徒が自分の理解度に応じて基礎学習に取り組む機会が確保され、学習内容への不安を軽減しながら次の学習段階へ進むことが可能となった。

5教科の学習が効率的に行われたことにより、教員は探究活動への時間配分の増加や教材準備に充てる事ができたことがアンケートから伺えており、探究学習を支える基盤整備として有効であったといえる。

あわせて、基礎学習や学習補充にかかる時間が効率化された結果、探究活動に時間を割く余地が生まれたことも確認されており、児童・生徒が探究的な学びに向かうための準備段階を支える取組であったと評価できる。

今後は、基礎学力の定着をより効率的に実施していくことや、活用方法の共有を通じて、さらなる効果の定着・拡大を図ることが期待される。



基礎・基本の定着として学力向上に有効であり、課題配信等、働き方改革にもつながっていると捉えている先生が多い。例えば定着が不十分な課題についてワークブックで家庭学習として児童に送る等、今までは自分で問題を作ったりプリントを刷ったりしていた**作業が効率的**になった。

授業後の時間に「キュビナやってもいいですか?」と**自発的に学習する姿が増えた**。高学年は期末テスト前に「キュビナで学習してきた」と**自信を持つ児童も現れた**。



本実証を通じ、活用イメージや運用理解の伝え方、活用度合いの学校差といった事業者側の課題が明らかになった。

今後は導入時の説明強化や活用支援の充実、事例共有を通じて、効果の定着と横展開を図る必要がある。

直面した課題

① 導入時の課題

- サービスの具体的な活用イメージが、学校・教職員に十分に伝わりきらなかった

② 実施していく中での課題

- 学校ごとに利用頻度や活用場面に差が生じ、効果の実感にばらつきが見られた
- 教職員の理解度や関与度によって、活用が十分に進まないケースがあった

③ 実施した結果、新たに顕在化した課題

- 業務負担軽減や時間創出の効果は見られたものの、その効果が学校全体に均等に波及していない可能性がある
- 探究学習への活用まで至っていない学校も存在する

解決するための改善策

① 導入時の課題

- 導入時に、探究学習との関係性を明示した活用モデル・事例を提示する

② 実施していく中での課題

- 活用状況を可視化し、フォローが必要な学校を早期に把握する仕組みを強化する
- 定期的な活用フォローや事例共有の機会を設ける

③ 実施した結果、新たに顕在化した課題

- 効果が出ている学校の活用事例を体系化し、横展開する
- 探究学習との接続を意識した活用支援コンテンツを拡充する

社名	株式会社COMPASS
代表	佐藤 潤
設立年月	2012年12月25日
本社	〒112-0002 東京都文京区小石川2丁目3番地 23号 春日尚学ビル3階
資本金等	1,000万円
売上高等	非公表
従業員数	121名 ※2025年11月時点
事業内容	学習コンテンツの制作・配信 探究学習コンテンツの制作・提供

■ お問い合わせ窓口

担当：小森

電話：03-6805-5829

Mail:sales@compass-e.com

株式会社COMPASSは、株式会社小学館のグループ会社です

